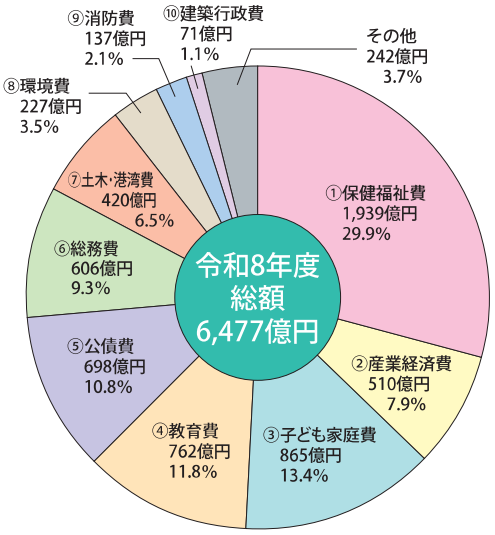
5 税金はどのように使われている

市の仕事とその費用の支出（歳出）

北九州市の支出（令和8年度当初歳出予算）

【令和8年度当初歳出予算】



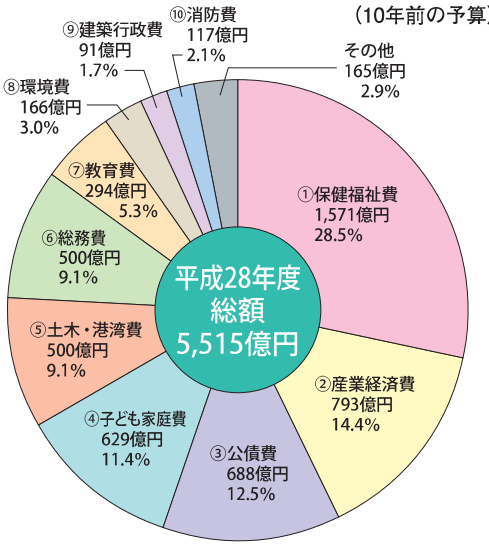
①保健福祉費（保健・医療・福祉など）

介護の必要な人も元気な人も、ともに住み慣れた街で、助け合って安心して暮らしていけるよう、高齢者や障害者に対する保健福祉サービスなどに使われています。

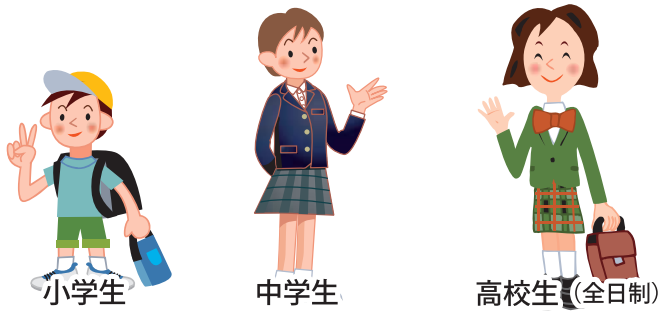
④教育費（学校教育・社会教育など）

私たちがよりよい環境の中で学習できるよう学校や図書館、体育館、プールなどの整備に使われています。

【平成28年度当初歳出予算】（10年前の予算）



公立学校の児童・生徒１人当たりの国や地方公共団体年間教育費



小学生	中学生	高校生（全日制）
約968,000円	約1,083,000円	約1,064,000円

義務教育の費用　（968,000 円× 6 年）＋（1,083,000 円× 3 年）＝約 906 万円

（文部科学省「地方教育費調査ー令和5会計年度ー」より算出）

中学校の校舎をつくると？

Q1. 中学校をつくる場合、校舎や体育館、プールなどを合わせると土地代を除いていくらかかるでしょう？また、１年間の光熱水費は、いくらかかるでしょう？ （答えは 13 ページ）

のだろうか？

1万円札を積み上げると？

Q2. 1万円札の厚さは約 0.1mm です。北九州市の予算を1万円札で積み上げるとどのくらいの高さになるでしょう？

（答えは 13 ページ）

②産業経済費

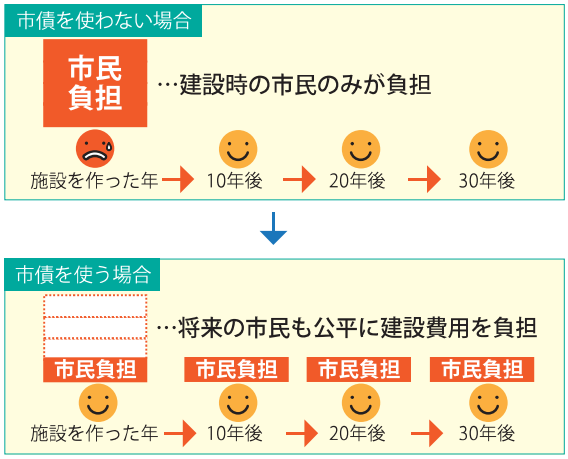
地域経済の発展や観光の振興（しんこう）などのために使われています。

③子ども家庭費

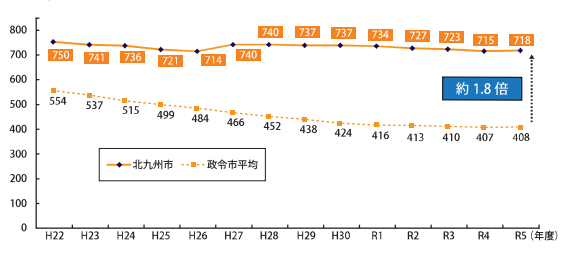
保育所の運営や、母子保健医療、男女共同参画社会の形成の推進などに使われています。

⑤公債（こうさい）費

道路や公園、教育施設などを整備するために、市が発行した市債（借金）を返すための費用です。市債を活用すると、その施設を使う将来の市民にも公平な負担となります。



（参考）市民一人当たりの市債残高（普通会計・臨時財政対策債を除く ~R5）



⑥総務費

区役所の整備、職員の給料、防犯街灯の設置や市政だよりの発行などに使われています。

⑦土木・港湾費

市民の生活をより豊かに快適にするために、道路・橋・公園や港湾などの整備に使われています。

⑧環境費

家庭や企業から出るごみを処理したり、公害を防止したり、市民が健康で快適に生活できるよう環境を守るために使われています。

⑨消防費

火災予防や救急業務など人命や財産を守り、私たちが安心して暮らすために使われています。

※令和7年中の市内の火災件数　229件
※令和7年中の市内の救急車出動件数
63,958件（8分12秒に1回のペースで出動）

⑩建築行政費

市民の住生活の安定を図るため、市営住宅の建築などに使われています。

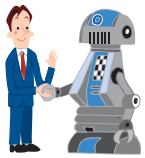
［答え］① 29.7　② 36.1　③ 11.9　④ 77.7　⑤市債

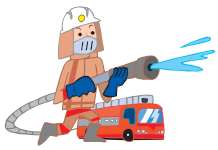
市民一人当たりの費用は？

市が１年間に支出する費用を市民一人当たりに換算すると約 72 万 1 千円※となり、市民生活の向上や地域経済の活性化などいろいろな施策に取り組んでいます。

※10ページの令和８年度当初歳出予算(6,477 億円)を令和８年４月１日の人口(898,668 人)(令和７年国勢調査の速報結果を基にした推計値)で割ったもの。

市民一人当たり　72万1千円

福祉・医療の充実	産業の振興など	子育て支援の充実	教育の充実
			
216,000円	57,000円	96,000円	85,000円

市民活動や文化スポーツの振興	道路・公園に	ごみ収集など	消防活動	その他
				
67,000円	47,000円	25,000円	15,000円	112,000円

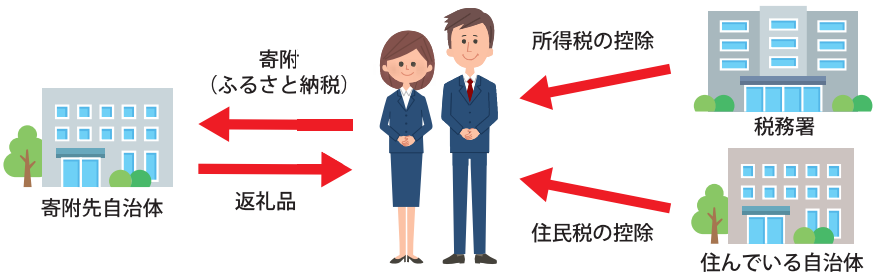
発展

「ふるさと納税制度」とは？

ふるさと納税の制度は、「生まれ故郷やお世話になった地域に恩返ししたい」という想いを受けて、税制を通じて地域に貢献するための仕組みとして設けられました。

具体的には、応援したい自治体に寄附することにより、寄附額のうち 2,000 円を超える部分の金額が、所得税や個人住民税から差し引かれることで、本来は住んでいる自治体に収めるべき税金が、結果的に応援したい自治体の収入になるというものです。

また、寄附を受けた自治体からは感謝の気持ちとして地元の名産品などの「返礼品」が送られています。



なお、北九州市では、いただいた寄附金を「学校給食の質の向上」や「子育て支援の充実」等に使っています。

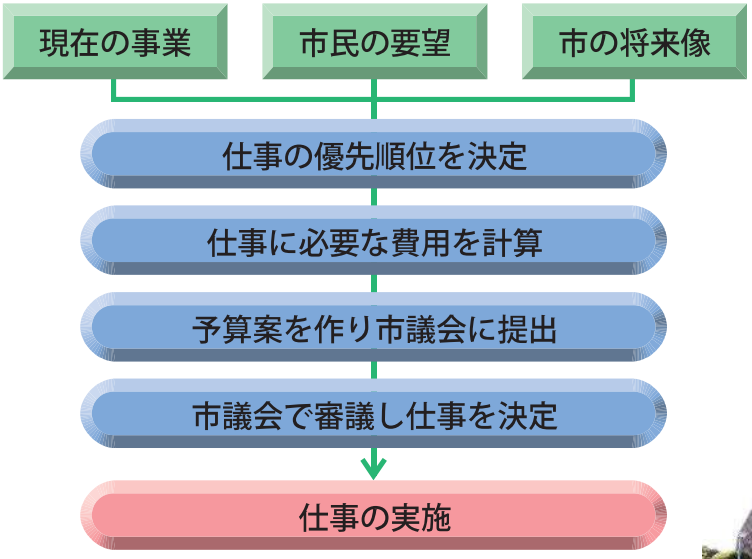
北九州市へのふるさと納税による寄附件数と寄付金額

年度	寄附件数	寄付金額
令和4年度	105,718件	20億2,806万円
令和5年度	120,987件	22億8,340万円
令和6年度	117,759件	24億7,204万円

ふるさと北九州市応援寄附金
(ふるさと納税)のご案内

「ふるさと北九州市応援寄附金
(ふるさと納税)」の使い道について

市が行う仕事はどのように決まるのか？



市では、毎年、市民の要望や市の将来像などを考え、仕事に優先順位をつけ予算案をまとめています。

この予算案は、市民の中から選挙で選ばれた議員によって構成される市議会で審議され、決められます。

このように、住民が、議員を通してその地域の問題について自ら判断し、決定していくことを地方自治といいます。

北九州市の主要な施策（一部）

令和８年度の北九州市の主要な施策の一部です。これ以外にも多くの仕事に取り組んでいます。

「稼げるまち」の実現

北九州港の機能強化

アジアの「物流拠点」を目指し、港湾施設整備による機能の強化や、老朽化した施設の機能維持・向上に取り組み、稼げる基盤をつくる。

「彩りあるまち」の実現

旦過地区再整備事業

神嶽川の浸水対策や旦過市場の建物の老朽化などの防災面の課題を解決するため、旦過地区の土地区画整理事業と神嶽川の河川改修事業を一体的に実施。

「安らぐまち」の実現

主要河川の整備

近年、激甚化・頻発化する豪雨災害等の浸水被害を抑制するため、治水事業の根幹となる河川改修を実施。（写真は紫川の河道掘削）

子ども・子育ての「安心」を支える

通学路の安全対策の強化

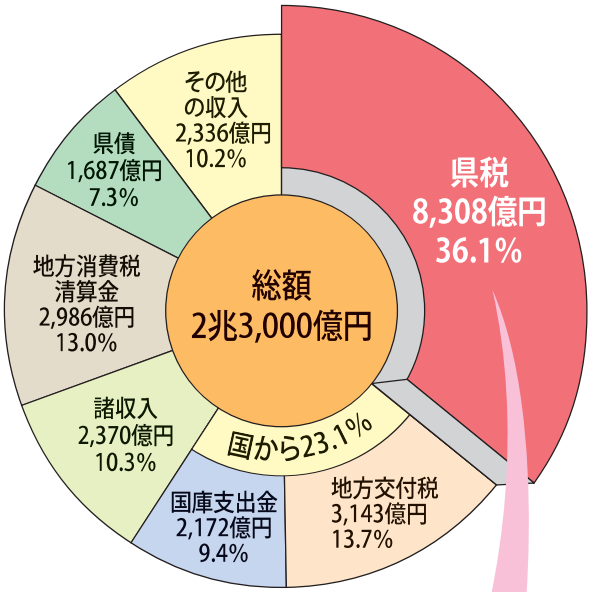
登下校中における児童生徒の更なる安全確保のため、学校や警察等の地域と協働しながら、潜在的な危険箇所を把握し、効果的な安全対策を実施。（写真は防護柵の設置）

［答え］Q1. 約20億円 約450万円　Q2. 約6,477m

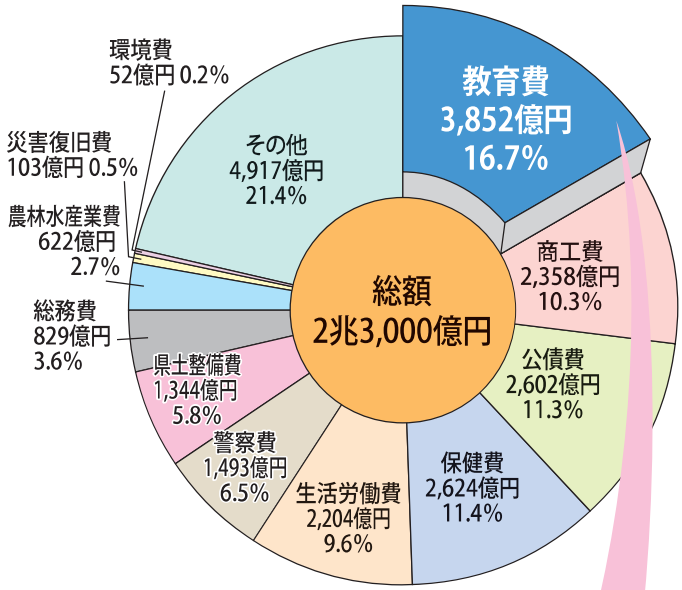
県、国の収入（歳入）と支出（歳出）

福岡県の令和8年度当初予算

■収入（歳入）

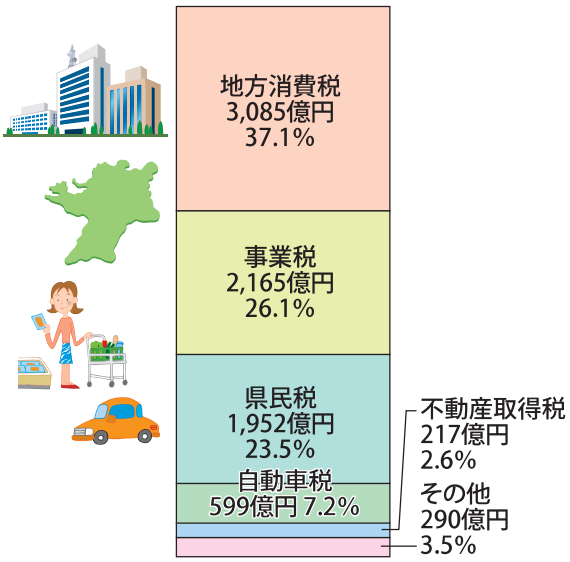


■支出（歳出）



●県税内訳

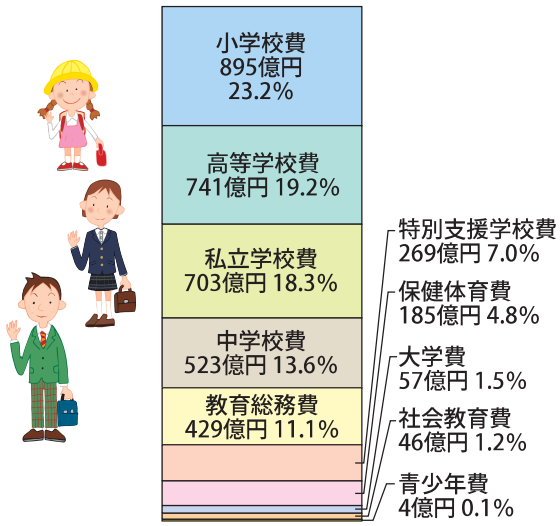
総額　8,308 億円



●教育費内訳

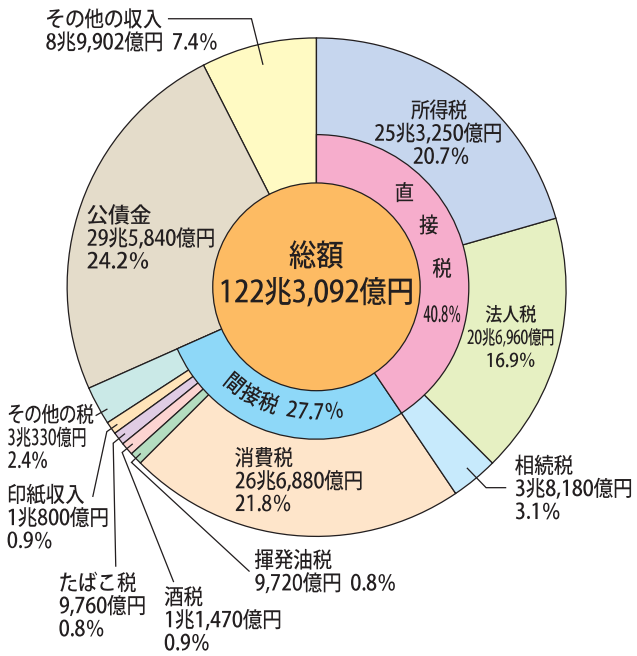
学校の建設、整備、図書教材の購入などに税金が使われています。

総額　3,852 億円

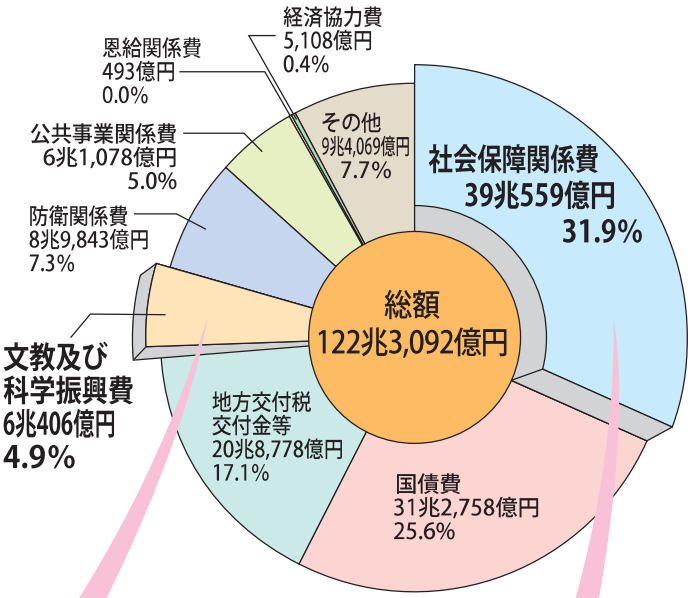


国の令和8年度当初予算

■収入（歳入）



■支出（歳出）

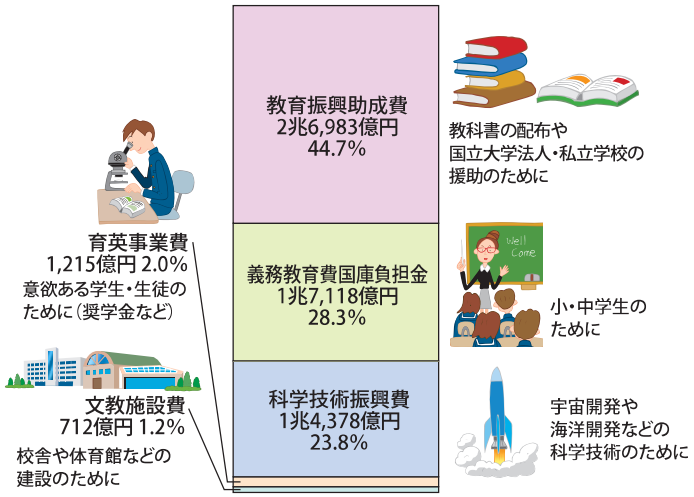


（注）地方交付税交付金等は、地方特例交付金を含む。

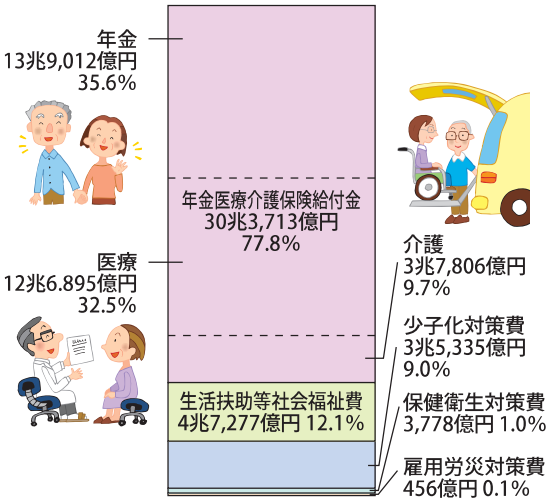
●文教及び科学振興費内訳

税金は私たちの学校教育や科学技術の発展のためにも役立てられています。

総額　6 兆 406 億円



●社会保障関係費内訳

税金は私たちの健康や生活を守るためにも役立てられています。

総額　39 兆 559 億円